

## 第一回運営・編集合同委員会

以上「運営委員会」記事。

期日 一〇月二三日附 午後〇時三〇分より

場所 鎌倉市 若宮荘

出席委員 黒崎八洲次良、島田隆、島崎稔、高山隆三、川本彰、服部治則、牧野由朗、後藤和夫、余田博通、村長利根朗、松本通晴（以上運営委員）、小池基之、中野卓、布施鉄治、遊見音彦、柿崎京一、安原茂、（以上編集委員）、計一七名

○次期大会開催地について。総会記事にもありますように、来年度の日本社会学会大会が島根大学で開催を予定していることに関連して、村研大会も、京都より以西の関西地方で開催することにし、具体的な選定は事務局に一任することに決定した。

○次期大会日程について。これも、日本社会学会の開催日時に合わせ、社会学会大会の日時に間一日置いて前二日間を村研大会の日時にすることに決定した。具体的な日程は、事務局より後日研究通信を通じて発表する。

○共同課題の研究会は、会員の比較的かたまっている各地区ごとに開催し、その内容を研究通信に逐次掲載することにした。研究会の具体的な計画・進行は事務局で行う。

○次期大会には、共同課題報告のほかに自由報告をもあわせ実施することにした。報告者の応募方法については後日事務局より研究通信を通じて発表す

○村落社会研究第五集の原稿依頼について。

大会研究報告者の三名に原稿依頼を交渉する。

研究会報告者の三名に寄稿の希望ある場合には原稿を依頼する。

「共同課題」をめぐる討議の総括について司会者団を代表して安

原茂会員に原稿依頼する。

○村落社会研究第五集の原稿の公募については別掲記事参照。

○全 研究動向の執筆依頼について。

次回編集委員会において決める。

以上「編集委員会」記事。